

〔森林環境譲与税に関する市町村単独事業メニューの一部に活用可能〕

国有林における3つの民有林サポート (ご案内)

森林経営管理制度や森林環境譲与税などが導入され、市町村による一層の森林整備推進に向けた取組が期待されているところです。

そこで、国有林では森林・林業に関する知識や技術力の向上のサポートとして、「実務研修」の受講、「現地検討会等」の参加、「森林整備箇所への同行」の3つの取組を行っています。引き続きご活用いただきたく、ご案内いたします。



森林の調査実習

実務研修

森林・林業に関する基礎的な知識や技術力の取得、初任者研修にご活用ください。

…P.2

現地検討会等

生産性の向上や造林の低コスト化など様々な技術の研鑽、普及等を進めています。

…P.3

森林整備箇所への同行

事業実行に必要な現場の見方・技術を共有いたします。

…P.4

中部森林管理局では、市町村林務担当の皆様
の森林・林業に関する知識や技術力の向上にお
役立ていただくため、「**実務研修**」、「**現地検
討会等**」を以下のとおり企画しています。是非、
積極にご活用いただきますよう、ご案内いた
します。

なお、参加費用は無料です（現地の往復交通
費、宿泊費はご負担いただきます。）。



森林環境教育実践者育成研修
現地実習

実務研修

以下の研修は、森林・林業に関する基礎的な知識や実務の習得を目的として、
当局若手職員（初任者）を対象に実施しているものです。

市町村職員の皆様は、業務のご都合に応じて、受講したい講義を選択してお
申し込みください（例：5日間のうち2日目、3日目の研修を受講するのも可
能です。）。

研修名	主な研修内容	研修期間	募集人員
1 森林の見方 (基礎研修A)	<ul style="list-style-type: none"> 森林施業の基礎 現地での森林の見方 森林のGIS等の活用 主な樹種、植生の見方 等 	WEB研修 6/2-6/3 集合研修 6/9-6/13	5名程度
2 森林の育成 (基礎研修B)	<ul style="list-style-type: none"> 造林事業 森林被害と森林保護 治山事業 等 	WEB研修 6/24-6/26 集合研修 11/10-11/13	5名程度
3 森林の収穫 (基礎研修C)	<ul style="list-style-type: none"> 伐採する森林の収穫調査演習 木材利用 	集合研修 10/6-10/10	5名程度
4 先進技術研修	<ul style="list-style-type: none"> 無人航空機基礎知識 基本操作 画像処理 	集合研修 8/26-8/28	3名程度
5 森林環境教育 実践者育成研修	<ul style="list-style-type: none"> 森林環境教育の企画立案 野外活動・自然観察等（現地実習） 森林と幼児教育（現地実習） 	集合研修 10/27-10/30	5名程度
6 林木育種研修	<ul style="list-style-type: none"> 林木育種事業の概要 新品種の開発・エリートツリー 試験地での調査実習 技術開発の取組 	集合研修 10/22-10/24	5名程度

① 1～3、5の集合研修は、中部森林管理局研修教室において行います。先進技術研修は、岐阜県下呂市周辺にて行います。林木育種研修は、長野県小諸市周辺にて行います。

② 研修カリキュラムなどの詳細、研修申し込み方法は、中部森林管理局研修所から別途お知らせいたします。ご不明な点がございましたら中部森林管理局研修所へお問い合わせください。

現地検討会等

中部森林管理局では、生産性の向上や造林の低コスト化など様々な現地検討会等を開催し、技術の研鑽、普及等を進めています。



架線集材現地検討会

分野	開催時期 (予定)	主催	概要
生産性向上実現プログラム現地検討会 	7～12月	各署等 ※開催予定のない森林管理署(所)もありますので、事前にお問い合わせください。	木材生産事業における生産性向上の取組状況の確認、現地確認等を行い、意見交換等を実施。
架線集材現地見学会	9～10月	南信署	架線集材普及のため現地見学を実施。
ニホンジカ防除対策検討会 	9～2月 10～3月 6～11月 10～11月 11～12月	東信署 南木曾支署 飛騨署 東濃署 技セン(岐阜署)	ニホンジカによる森林被害の防止対策のため、防除対策講習会や現地検討会を実施。
ドローン操作講習会 	9～12月	技セン・局	ドローンを森林調査等に利用した取組事例の紹介と基本操作の講習会を実施。
森林施業検討会 	10～11月 4～3月	富山署 東信署・局	様々な森林施業方法(例:林業経営に適さない人工林の針広混交林化への誘導方法)について、意見交換や現地見学を実施。
自動下刈機操作現地検討会 	6～10月	北信署	造林作業の自動機械化を目指し、下刈機等の操作等の現地検討会を実施。

- ① 技セン＝森林技術・支援センター
- ② 市町村所在地域内の森林管理署(所)が行う現地検討会等の詳細(日時、場所等)は、確定次第、該当署(所)よりご案内します。
- ③ 市町村所在地域外の森林管理署(所)が行う現地検討会等へ参加をご希望の場合は、所在地域内の森林管理署(所)へお問い合わせいただければ、詳細をご案内します。

森林整備の「現場の見方・技術」を共有

森林整備箇所への同行

市町村の担当者の皆様が森林整備事業(造林、間伐等)に係る業務を行う上で必要となる**現場の見方や技術を森林管理署等の職員がサポート**します。



ドローン操作実技

例えば、森林管理署職員が国有林内の事業地の現場監督に出向く際、市町村林務担当の皆様もこれに同行し、監督や検査時にどのような視点が求められるか等を実際に森を見ながら現場で体験することが可能です。

実行例	内容
対象森林の選定・調査(踏査)	(1) 対象森林の位置の確認方法(地図の見方、GPS、ドローンの使い方等) (2) 森林現況の把握、施業方法の検討(樹種の見分け方、林分密度の把握、作業種の考え方等) (3) 区域表示の方法(GPSの活用方法) 等
事業実行	(1) 現場監督、現場管理のポイント (2) 現場の歩き方(地図の見方、GPSの使い方) (3) 立木・丸太(素材)の計測方法 等 (4) 安全指導のポイント (5) 服装、装備(保安帽、靴、蜂・ダニ・熊対策)
完了検査	(1) 事業完了時の検査の手法

① 入札等の内容については、非公表の部分も有りますので、あらかじめ御了承ください。

② 取組については、森林管理署(所)へ事前にお問合せください。

事業実行にあたりお困りのこと、知りたいことなど、お気軽に最寄りの森林管理署等へご相談ください。